

会 議 録

会議名	令和元年度第1回東浦町社会教育委員会	
開催日時	令和元年5月24日（金） 午前9時55分から午前11時56分まで	
開催場所	東浦町文化センター2階視聴覚室	
出席者	委員	石原弘幸氏、松下玲子氏、平井伸幸氏、二宮邦子氏、水野智美氏、久米さちへ氏、月原康雄氏
	事務局	教育長、教育部長、生涯学習課長、中央図書館長、スポーツ課長、生涯学習係長、文化財係長、生涯学習指導員
欠席者	高崎義幸氏、延永保二氏、外山淳子氏、西村加絵氏	
議題	1 平成30年度社会教育事業実績について 2 令和元年度社会教育事業計画について 3 その他	
傍聴者の数	なし	
審議内容	<p>◆生涯学習課長 教育委員会関係の異動者の自己紹介。 次第に従い会を進める。 社会教育委員長より挨拶をいただく。</p> <p>◇委員長 （挨拶）</p> <p>◆生涯学習課長 教育長より挨拶をいただく。</p> <p>◆教育長 （挨拶）</p> <p>以降は委員長が議事を取り回す。</p> <p>◇委員長 次第に従い議事を進める。次第1「平成30年度社会教育事業実績について」を議題とし、事務局から説明を求める。</p> <p>◆事務局 生涯学習課、中央図書館、スポーツ課の順で、各課の30年度活動実績を説明。</p>	

◇委員長

事務局の説明を受けて、委員の意見を募る。

◇委員

現在展示している「火縄銃」の展示が分かりやすい。常設の展示についても、もっと分かりやすくするために、体験を多くするなどの工夫をしたらいいのでは。

◆事務局

小学生が来館されるときは、見学時間の範囲内で、石臼をひくなどの体験をしてもらうようにしている。

◇委員

刈谷市の新施設（歴史博物館）を見学してきた。刈谷東の中学1年生も見学していた。東浦町の資料館と小学校との関わりは、近隣の3年生が地域の学習で、見学に行くということであった。郷土愛を育むためには、中学校でも郷土の歴史を学ぶ機会があるといい。これからの計画はどうか。

◆事務局

昨年度は、小学校3年生の見学や中学校の職場体験、新任教員の見学会が行われている。今年度より退職校長に入っているため、学校との連携を深めていけるように計画したい。

◇委員

小学校は、授業の単元にもあるので、資料館を全小学校に利用してもらいたい。

◆事務局

交通の問題があつて、近隣の小学校に限られているので、バスを活用したり、こちらから出向いて資料を見てもらったりすることも考えたい。

◇委員長

よむらびの着ぐるみは、ボランティアがやっているのか。

◆事務局

現在は、図書館の職員が交代でやっている。外に貸し出しをする場合は、それぞれで行ってもらっている。サポーター制度を活用して、よむらびのお手伝いする人を募って、着ぐるみもやってもらおうと考えている。3年生の見学時、大きなイベント、小学生が多く来ているときは着ぐるみを披露している。長い耳に注意して歩けば、一人で活動することもできる。

◇委員長

よむらびカフェについて、教えてほしい。

◆事務局

昨年度8回実施した。図書館正面玄関前のキッチンカーで飲み物を購入して、1階（児童開架閲覧室、視聴覚コーナー、休憩コーナー）で飲みながら本をゆっくり読んでもらうことを目標にしたが、利用者が少なかった。もう少し広報していきたい。

◇委員

東浦町の図書館は、魅力的な図書館だと思っている。しかし、利用率が減少しているのには何か原因があるのか。また、よむらびサポーターズが解散したのはどうしてか。

◆事務局

図書館の利用率は、年々減少してきている。その理由については、以下のような事由が考えられるが、特定は難しい。

- ・「おおぶ文化交流の杜図書館」の開館の影響
- ・30～40代の貸出数の減少
- ・昨年度11月から2月まで行われた外壁改修工事

なお、ブックスタート事業の効果が現れたのか、未就学児の貸出数は上がってきている。

よむらびサポーターズは、平成26年「今後の図書館の在り方を考えるワークショップ」の参加者が、その後も月1回のミーティングを重ねて活動を続けてきた。よむらびフェスタなどの大きなイベントの際に活躍していただいたが、年数を経る中でメンバーの思いの変化が解散の主な理由と考えている。現在、図書館が新たに、広く募集する形で、新しいサポーター制度を作ろうと考えている。

◇委員長

次第1「平成30年度社会教育事業実績について」の議題の終了を宣告。

次第2「令和元年度社会教育事業計画について」を議題とし、事務局から説明を求める。

◆事務局

生涯学習課、図書館、スポーツ課の順で、令和元年度活動計画を説明。

◇委員長

事務局の説明を受けて、委員の意見を募る。

学びの場の提供ということで、いろいろな講座を設けて募集をかけているが、毎年同じ講座だと新たな人が入りにくいこともあ

るので、その点を工夫して学びの場を広げてほしい。

ここにこタウンについて、中学生のブースを作るということで、集まった15名の中学生は、小学生でボランティアを経験した子が、おもしろかったからもう一度やろうと参加してくれるのか。

◆事務局

小学校でボランティアを経験した子がほとんどである。小学生は、月に1回定例会を開いて店を作り上げていく。しかし、昨年度の参加者が400名を超えており、ブースを増やすためにも中学生を参加させたいと計画した。初めてのことではあるが、中学生には、土・日曜日や夏休みは部活動があるので、定例会には参加しないで、グループに課題を与えて計画書を提出させて進めていく方式を取った。中学生がブースを担当することにより、さらに参加者も増えるのではと考えている。

◇委員長

資料館の「火縄銃展」は、非常に好評である。講座には、東京から参加された方もいた。昨年の「知多の酒」の企画展や「知多四国八十八ヶ所と日本の巡礼」のミニ企画展も好評であった。わたしたちの身近なものを掘り下げると参加者も増えるので、これからもいい企画をお願いしたい。

◇委員

学校部活動の外部指導者が、学校の事情もあると思うが、昨年より減っている。宣伝などを考えて、先生方の多忙のフォローができないか。

◆事務局

学校の先生方のお手伝いをして、部活動の成果が出せるようにしたい。今後も、指導者の数が増えるようにPRしていきたい。

◇委員

中学生が試験期間になると図書館に行き勉強している。開館前から並んでいることもある。また、高校生も図書館に集まって勉強している。座席がなくて、大府市の図書館に行くこともある。座席に限りがあると思うが、もう少し何とかならないかと思う。

◆事務局

図書館の勉強するスペースは広くないが、できる限り開放して、さらに昨年の冬から文化センターも活用している。文化センターは、貸館を優先しているけれども、テスト期間中は、第2会議室が開いている場合は学習室として開放している。案内は図書館にも掲示している。

	<p>◇委員 伊久智神社の大楠の剪定事業ですが、先日、伊久智神社に行ってみたら、すきすきに剪定され、アオバズクがいなくなった。道路に出ている部分も剪定する計画であるが、森が生き生きする事業も考えていただきたい。</p> <p>◇委員長 スポーツ課長が話されていたが、東浦マラソンの参加者が減ってきているが、ハーフマラソンを種目に入れたらどうか。</p> <p>◆事務局 ハーフマラソンを希望する声は高いと聞いているが、運営者の数と道路の通行止めの関係で警察の許可が出にくい。現種目で、参加者を増やす方法を考えていきたい。</p> <p>◇委員長 図書館で、昨年作成した「南吉の手紙小冊子」は、まだ、在庫があるか。</p> <p>◆事務局 在庫はまだあり、カウンターで声をかけてもらえれば配布することができる。</p> <p>◇委員長 次第2「令和元年度社会教育事業計画について」の議題の終了を宣告。 次第3「その他」について、何か事務局ありますか。</p> <p>◆事務局 特にありません。</p> <p>◇委員長 その他の案件がないことを確認し、議事の終了を宣告。</p> <p>◆事務局 次回の委員会について連絡。次回は、10月に予定。日時は後日連絡。</p>
備考	なし